

わたしの 妊娠報告書

記載日 2016年 8月 30日

おめでた宣言日	2016年 6月
年齢 (38) 歳	平成 (22) 年 (5) 月 結婚
私は (体外受精 胚盤肥)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(4) 年 (1) ヶ月 (途中休憩を 約1年くらいしてあり)
他院での治療歴	なし あり→内容 ()
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (?) 回	子宮外妊娠 → 化学的流産 (手術なし)
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精 (6) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 (1) 回	胚移植
<input type="checkbox"/> 顕微授精 () 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

- ・あまりネットで検索しない
- ・不妊治療している友達と会ってお互いの情報交換や励まし合い
- ・今の間に夫婦生活を楽しむ、会話をする
- ・乳がん、子宮頸がん検診を毎年する。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

- タイミング法 (一度子宮外妊娠をしました) { 卵管造影検査
採血・主人の検査
- 人工授精 (一回も妊娠反応出ず)
- タイミング法 (人工授精6回してもダメだったのでStep1に戻る)
- 体外受精 (採卵1回、胚移植2)

その他 (通院・治療費・家族など)

- 通院は近かったのが特に苦労はなし
(週末が混んでいて待ち時間長かったですが大出出来たので良かった)
- 治療費は助成金申請しました。体外受精は3回までと決めていました
- 仕事が忙しい時期の主人にタイミング合わせてもらうのが申し訳ないと感じていましたが、私が気にしていただけで主人は心苦しく思っていなかった夫婦の会話も必要だと思いました

治療中の方へのアドバイス

- タイミング法で1度妊娠したから体外受精をやる足踏ん切りがなかなかつかないが、(後遺症や治療費を考えると)ステップアップを早目に決断するのも必要だと実感しました
- 自己注射は最初は怖かったですが思い切りよくした方が痛くないアガにもなりません
- 採卵もすぐ麻酔が効いたので痛みがなく気付いたら終わっていました
(後遺症もありません)

スタッフへのご意見など

- 長い間お世話になつてありがとうございました
- 中山先生はじめスタッフの方々皆様のお心遣いについても感謝しておりました。本当にありがとうございました
- また二人目が欲しいなと思った時は、よろしくお願ひ致します